

## 旧スルガ産業周辺（行政代執行後）における環境監視の結果について

静岡県くらし・環境部 環境局 廃棄物リサイクル課  
県東部健康福祉センター廃棄物課

### 1 趣 旨

旧スルガ産業による不法投棄現場の状況を確認し、県による行政代執行後の生活環境の支障判断に必要な情報を取得するため、平成25年7月から現場周辺のモニタリング(監視)を行っています。

### 2 現場周辺におけるモニタリング等

- (1) 現場内における斜面の崩落等の危険性目視（月一回）
- (2) 新たな廃棄物等の搬入監視（月一回）
- (3) 場内4箇所設置したからガス抜き管から発生するガスの有害性、濃度及び温度（3カ月に一回）
- (4) モニタリング井戸から採取した廃棄物層保有水のpH値等（3カ月に1回）及び水質分析（年一回）
- (5) 現場からの雨水が大沢川に流入する地点の上流側及び下流側の水質分析（年一回）

### 3 モニタリング等の結果

前年度に引き続いて実施した現場周辺のモニタリング等のほか、沼津市が例年実施している大沢川の河川水・周辺地下水の水質検査状況においても、これまでのところ周囲への汚染拡大や生活環境への支障を裏付ける兆候は確認されていません。

No.3、No.4に関してはガス温度が高いこと、酸素濃度が低いことから、未だに、好氣的発酵が進行しています。これがNo.1、No.2のように収束していくことが想定されます。

- (1) 上記2(3)に掲げる可燃性ガス濃度等・・・・・・〈別記1～4〉を参照
- (2) 上記2(4)及び(5)に掲げる水質分析・・・・・・〈別記5～6〉を参照

### 4 水質・ガスモニタリングデータについては、廃棄物リサイクル課ホームページにも掲載しています。随時更新するので、御確認ください。

URL：<http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-040/asitaka.html>



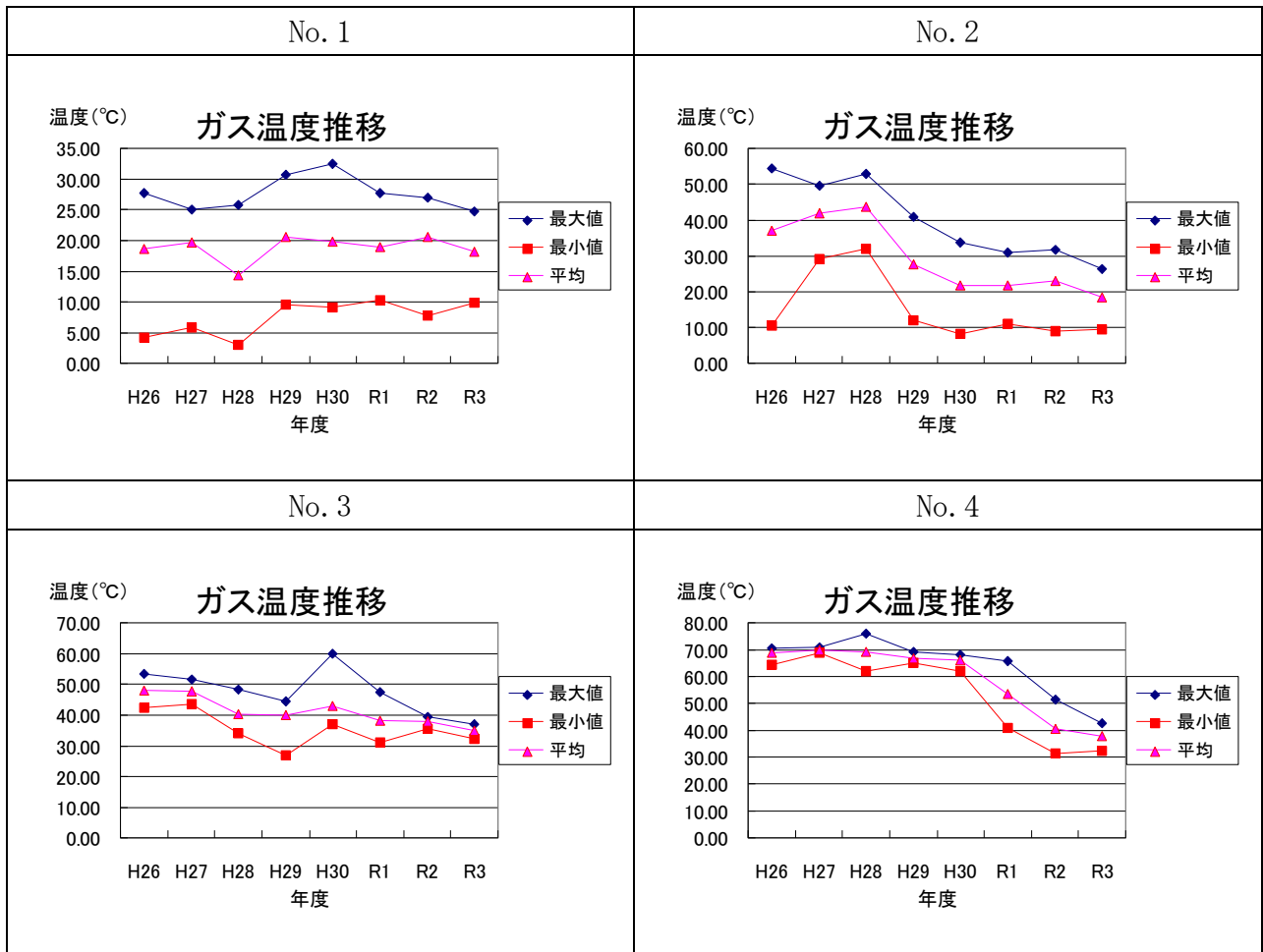
### 住民の皆様へ（お願い）

現在のところ河川環境や、皆様の身近な生活環境に影響を与えている兆候は見られません。一方、場内の地中から廃棄物の分解と考えられるガスの排出が続いていますので、県では当面、継続して廃棄物層内の安定状況などをモニタリング(監視)していきます。

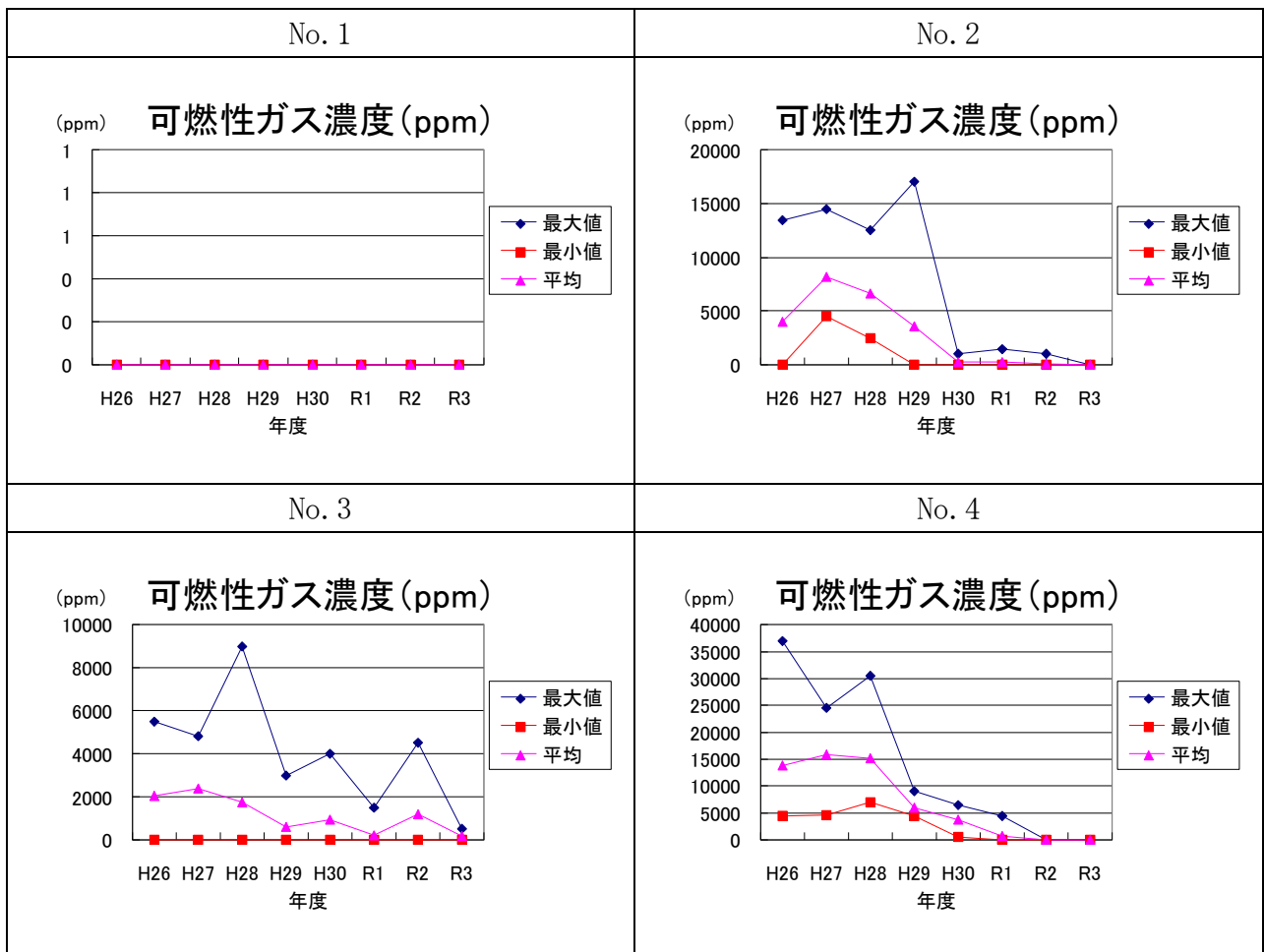
モニタリング等の結果は、自治会を通じて皆様に報告させていただきます。

御迷惑をおかけしますが、**怪我や事故に繋がる危険性がありますので、できるだけ現場内に立ち入らないよう御協力をお願いします。**

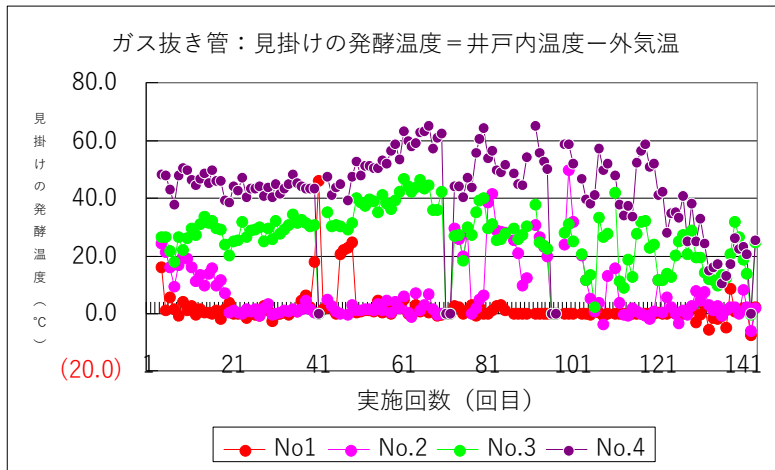
<別記1> ガス温度の推移 (温度が低いほど、発酵が収束し、安定化している。)



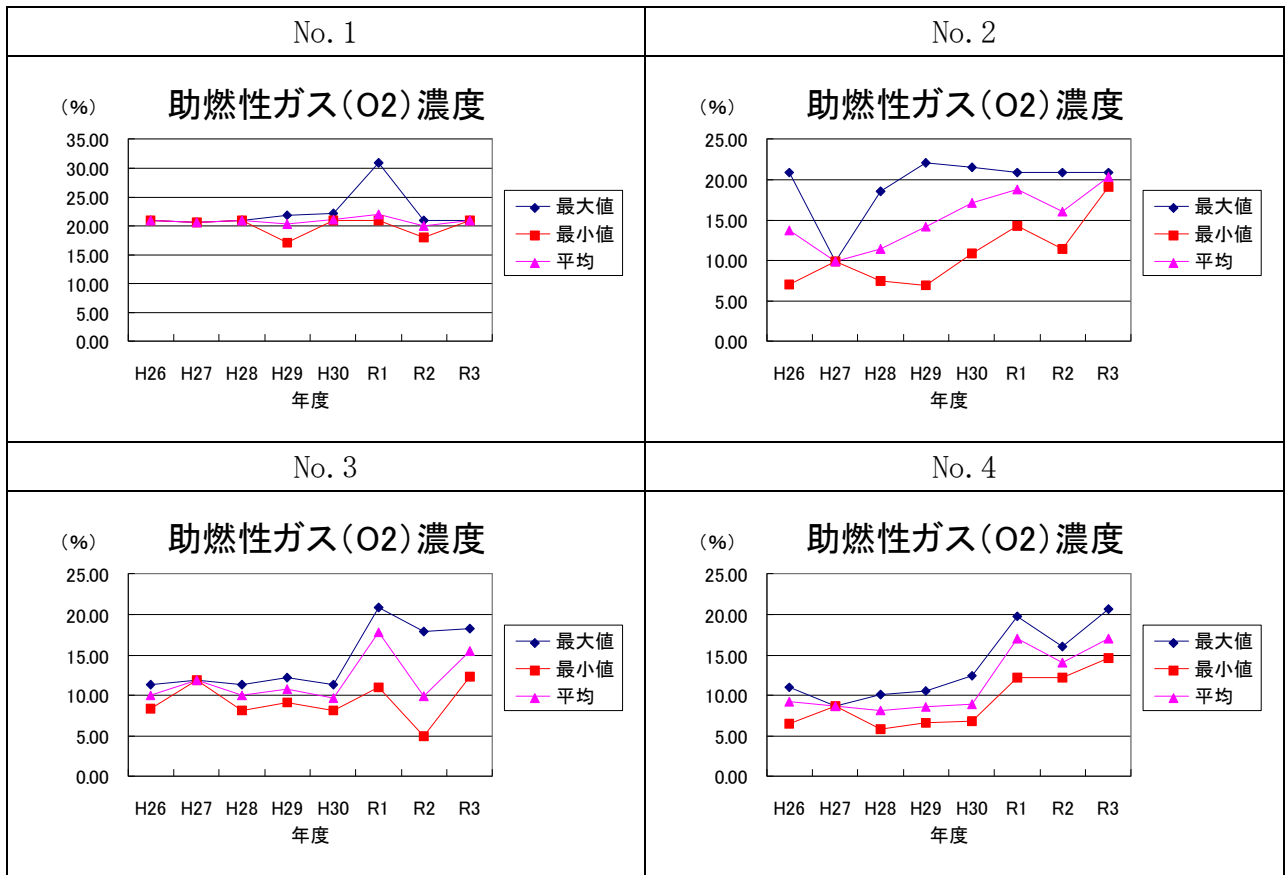
<別記2> 可燃性ガス濃度の推移



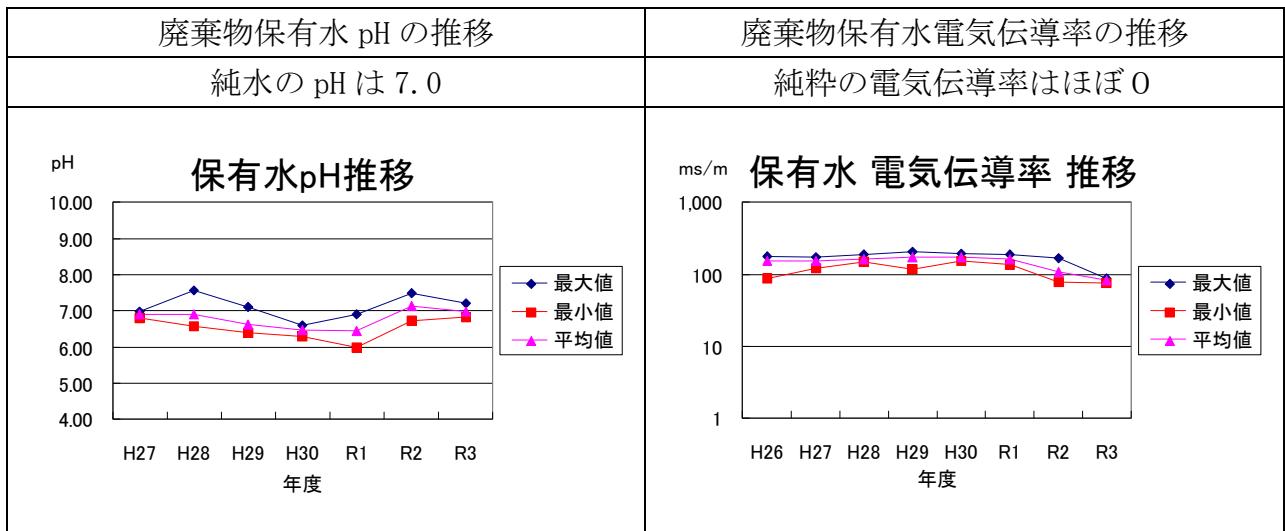
〈別記3〉 見掛けの発酵温度の推移



〈別記4〉 助燃性ガス(酸素) 温度 (酸素濃度が 20.9%に近づくほど、発酵が収束し、安定化している。)



〈別記5〉 廃棄物保有水 (pH、電気伝導率の推移)



<別記6> 水質分析の結果

1 水の汚染状態等を示す項目（水量不足により、一部データ欠損）

項目	基準	単位	廃棄物層保有水		現場上流側（大沢川）※2		現場下流側（大沢川）※2	
			令3.5.24 採取	令元.6.28 採取	令3.5.24 採取	令元.7.4 採取	令3.5.24 採取	令元.7.4 採取
水素イオン濃度	5.8~8.6	—	7.0 (24℃)	7.0(25℃)	6.4 (24℃)	7.5(23℃)	7.0 (24℃)	7.4(23℃)
電気伝導率	—	mS/m	—	102	4.39	4.98	21.3	4.38
生物化学的酸素要求量	60以下	mg/l	40	37	0.9	0.8	0.9	1.0
化学的酸素要求量	90以下	mg/l	—	18	0.6	2.6	0.8	0.8
浮遊物質	60以下	mg/l	—	42	1.0未満	2.4	1.0未満	1.0未満
亜鉛含有量	2以下	mg/l	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
溶解性鉄含有量	10以下	mg/l	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
溶解性マンガン含有量	10以下	mg/l	0.2	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
大腸菌群数	3000以下	※1	3,000未満	3000未満	3,000未満	3000未満	3,000未満	3000未満
全窒素	120以下	mg/l	—	12	0.6未満	0.7	1.9	1.9
燐含有量	16以下	mg/l	—	0.17	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満

2 人の健康に係る被害を生ずるおそれがある物質

項目	単位	廃棄物層保有水		現場上流側（大沢川）※2		現場下流側（大沢川）※2	
		令3.5.24 採取	令元.6.28 採取	令3.5.24 採取	令元.7.4 採取	令3.5.24 採取	令元.7.4 採取
カドミウム	mg/l	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
鉛	mg/l	0.007	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
砒素	mg/l	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
ほう素	mg/l	0.9	0.7	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ふつ素	mg/l	4.9	0.22	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
アンモニア性窒素	mg/l	5.0	8.7	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	mg/l	2.86	2.36	0.5	0.6	1.8	1.9

※1 廃棄物層保有水：個/cm<sup>3</sup>、大沢川：MPN/100 mL

※2 大沢川は普段水がながれていないため、降雨後に採水している。

※3 廃棄物層保有水：最終処分場基準省令に定める排水基準等（参考）に基づく。

※4 大沢川河川水：「水質汚濁に係る環境基準について（昭和46年環境省告示第59号）別表2」に基づく。

# 不法投棄現場と検査井戸の位置関係



静岡県 GIS の地図を使用しています。